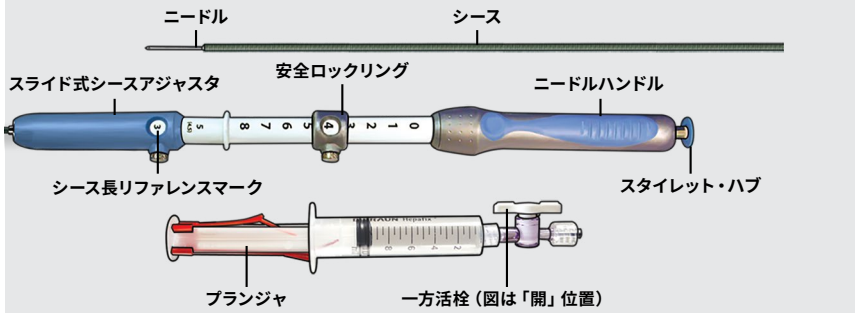
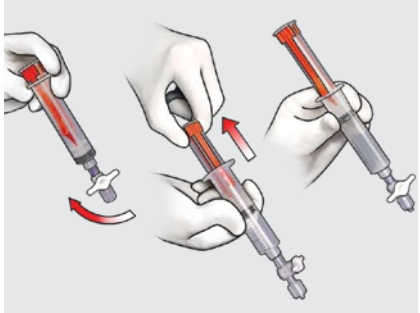
EchoTip® Ultra
ENDOSCOPIC ULTRASOUND NEEDLE

Device Overview



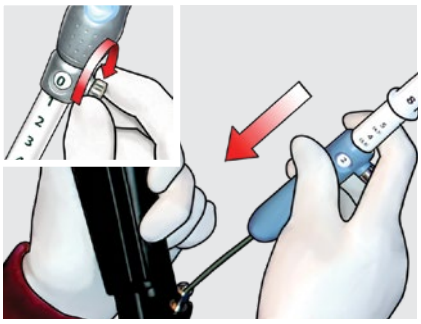
注意：この図の製品は EchoTip Ultra 22 ga（ECHO-3-22）です。

System Prep



シリンジの活栓を「開」の状態にしてプランジャロックを押さえ、プランジャをシリンジ内に完全に押し込めます。活栓を「閉」の位置に回して、選択可能な固定位置（プランジャロック：2 段階固定）までプランジャを手前に引き、固定します

Step 1

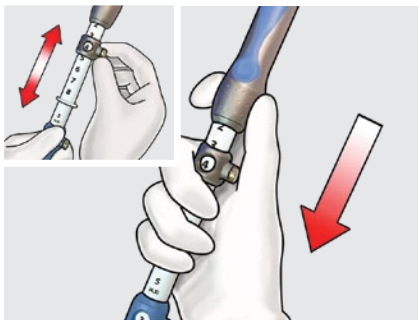


標的部位を確認します。内視鏡に挿入する前に、ニードルがシース内に完全に収納されていることを確認します。内視鏡に挿入し、接続部に達するまで進めます。ハンドルを時計回りに回して、デバイスを接続します。安全リングを”0”の位置で固定すること。

Step 2

シースの長さを調節する場合は、スライド式シースアジャスタの蝶ネジを緩め、所望の長さになるまでスライド式シースアジャスタをスライドさせ、蝶ネジを締めます。シースが内視鏡の作業チャンネルから出ていることを確認します。

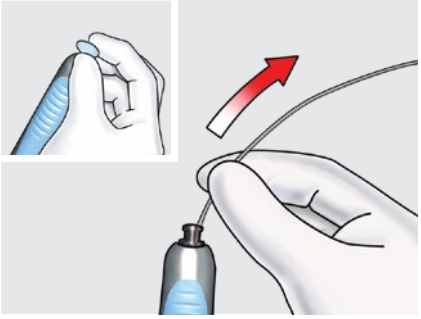
Step 3



針先の突出部分を所望の長さに設定するため、安全リングのつまみを緩め、所望する針管の長さの目盛を表示窓に合わせて、つまみを締めます。ニードルを標的部位の中へ進めます。

警告：穿刺前に、スタイレットをニードルハンドルのルアーフィッティングから約 1 cm 引っ込める必要があります。

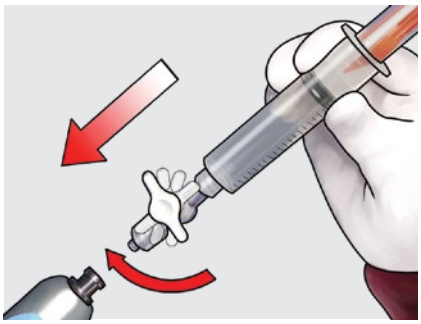
Step 4



生検にはシリンジ吸引法が使用できます。

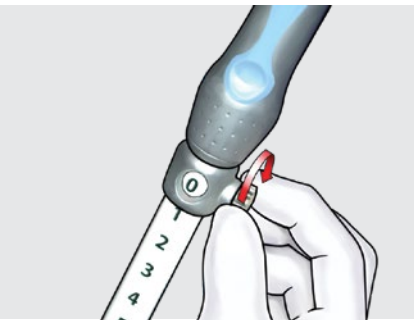
プラスチックハブを慎重に引いて、スタイレットを抜去します。必要に応じて、検体採取を繰り返す場合に備えて、スタイレットを適切に保管します。

Step 5



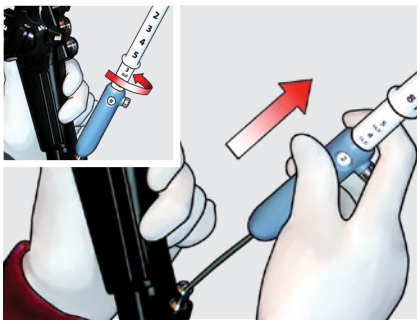
準備していたシリンジをデバイスに接続し、活栓を開いて、針管内を減圧することで生検を行います。標的部位内でニードルのハンドルを慎重に小さく前後に動かします。生検が終了後、活栓を「閉」の位置に回します。

Step 6



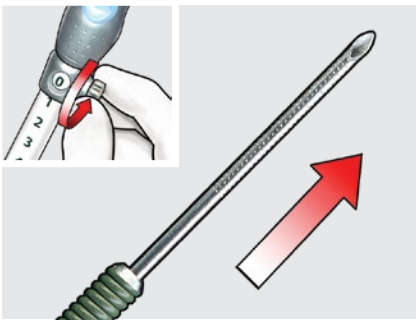
ニードルをシース内に完全に収納し、安全リングのつまみを「0」の位置で固定します。

Step 7



ハンドルを反時計回りに回して、内視鏡のアクセサリチャンネルポートに接続されたチャンネルアダプタからニードルを外し、デバイス全体を内視鏡から外します。

Step 8



安全リングのつまみを緩めて、針先を出します。新しいシリンジまたはスタイレットを使用して検体を取り出し、施設のガイドラインに従って準備します。

追加の組織を採取する場合は、スタイレットを生理食塩水または滅菌水で拭き、Step 1～8 を繰り返します。

本品の詳しい使用方法は最新の添付文書を参照してください。

製造販売元

クックメディカルジャパン合同会社

〒164-0001 東京都中野区中野4-10-1
中野セントラルパークイースト
TEL：03-6853-9470

cookmedical.co.jp

Asia Pacific Customer Service

Australia: +61 734346000, cau.custserv@cookmedical.com
China: +86 2154519599, chinacssupport@cookmedical.com
Hong Kong: +852 34721688, cs.cahk@cookmedical.com
India: +91 4426793000, india.orders@cookmedical.com
Japan: +81 368539470, info-japan@cookmedical.com
Korea: +822 62923500, kr.orders@cookmedical.com
Malaysia: +603 79621688, cs.malaysia@cookmedical.com
Singapore: +65 63207678, cooksea.cs@cookmedical.com
Taiwan: +866 266283500, cooktwn@cookmedical.com
Thailand: +662 1688630, th.orders@cookmedical.com
SADC: +65 63207600, sadc_cs@cookmedical.com

cookmedical.com

COOK® MEDICAL

© COOK 09/2020 ESC-D50664-JA-FL

販売名：ニードルカテーテル　認証番号：21100BZY00604000